



おかげさまで
市立大津市民病院は
今年で開設120周年を
迎えました。

市立大津市民病院

広報誌「**つなぐ**」特別号

救急の話をしよう

ご自由にお持ちください



Contents

数字で見る救急外来「ERおおつ」	1
救急はチーム医療	2
Event Report	3

数字で見る救急外来「ERおおつ」

救急外来患者数：約**16,000**人/年

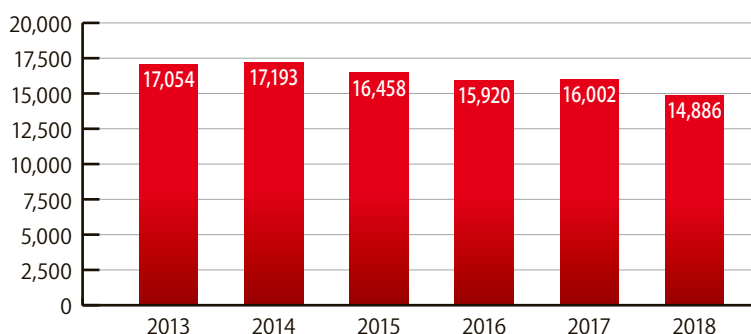
救急車受入台数：約**4,000**台/年

(いずれも2013～2018年度の平均)

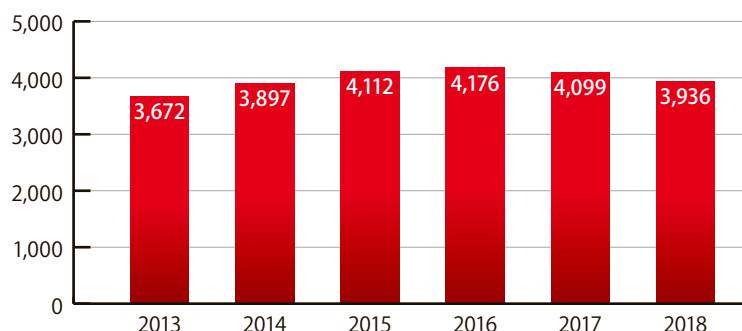
大津市の約**25%**

の救急搬送を
受け入れています。

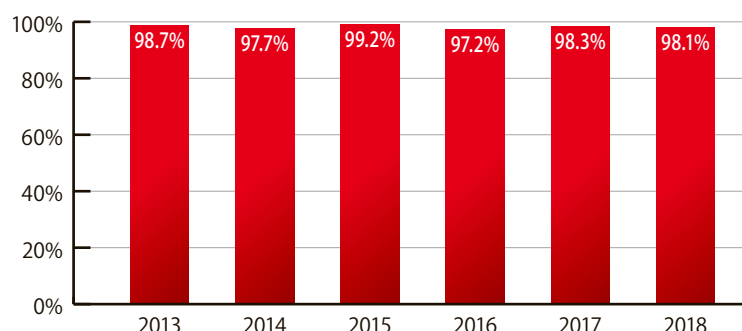
年度別
救急外来患者数



年度別
救急車受入台数



救急車・
ホットライン
応需率



日本病院会のQIプロジェクト^{※1}に参加している病院の応需率^{※2}の平均値は約85%、市立大津市民病院は約98%となっています(2018年度実績)。

※1: QIプロジェクトとは、「自院の診療の質を知り、経時的に改善すること」を目的とした日本病院会のプロジェクト事業で、当院は2013年から参加しています。
※2: 応需率とは、救急搬送の受入要請に対して、当院が受け入れた割合を示しています。

救急はチーム医療

救急はチーム医療です。

病院には様々な職種の医療スタッフがいます。それぞれの専門スキルを活かしながら、多職種が連携・協力して、患者さんを診療・サポートします。そして、患者さんとそのご家族もチーム医療のメンバーです。

医師と協力して、
処置や治療を行います。



看護師

医療費や心配事の
相談、活用できる
制度の紹介、退院
先・転院先の相談
やお手伝いを担当
しています。

医療ソーシャル
ワーカー (MSW)

作業療法士

早期に作業療法を行うこ
とで、患者さんの身体機
能の回復を促進します。

栄養管理や、入院
中の食事の提供を
担当しています。



管理栄養士



医師

救命救急士から患者さ
んを引き継いで、処置
や治療を行います。



放射線技師

MRIやCT、レント
ゲンなどの検査を
行います。

採取した検体から
各種検査結果を
提供します。また、
安全な輸血のため、
輸血製剤を管理
しています。



臨床検査技師



患者さんとそのご家族



臨床工学技士

人工呼吸器や各種モニ
ターなど、医療機器の操
作と管理をしています。



薬剤師

医薬品を安全かつ
適正に使用できるよ
う管理しています。

話
03

9月9日(救急の日)講演会&救急蘇生体験イベント

2019年9月9日⑨、市立大津市民病院において、「救急の日」にちなんだ講演会とイベントを開催しました。

第1部は『365日休まない救急』と題して、当院救急看護認定看護師の吉田修が講演を行いました。参加者は100名を超え、時折笑いを交えながら、救急医療の話に熱心に聞き入っておられました。

第2部では、胸骨圧迫やAEDの使い方、お子さんや高齢者の方がのどを詰まらせたときの窒息解除方法など、救急蘇生法を実際に体験していただきました。



救急看護認定看護師
吉田 修



保存版

心肺蘇生の流れ

倒れている
人を発見
したら…

1 周囲の安全を確認する。そして、できれば感染防御(もっていればビニール手袋、なければスーパーのビニール袋など)。

2 《意識を確認》「大丈夫ですか!!」

3 ● 応援を呼ぶ／《人》「誰か来てください」、《物》「〇〇を持っていますか(持ってきてください)」、《AED》「AEDを持ってきてください」

● 119番に連絡(携帯電話の場合は、電話を切らずに繋いだまま指示を仰ぐ)。

4 ● 呼吸を確認する(息をしているかな? 胸やお腹は動いているかな?)。

● 呼吸をしていない、死戦期呼吸(喘ぐような呼吸)、わからないときは胸骨圧迫を!

胸骨圧迫は胸骨の下半分、胸の中央あたりを

- 強く押す(約5cmで6cmを超えない)
- 早く押す(100～120回/分)
- 絶え間なく押す
- しっかりと胸を元の高さに戻す

①～⑤をしながら、AEDが到着したら…

スイッチを入れて、あとは音声ガイダンスに従うだけ!

- ① 《解析・評価》電気ショックが必要か?
- ② 必要なら、音声ガイダンスに従って電気ショックを行う(心臓を挟むように2枚のパッドを貼る → 倒れている人から手を離す → 電気ショック) → すぐに胸骨圧迫を再開
解析の結果、電気ショックが不要の場合は、胸骨圧迫を再開
- ③ 《再度、解析・評価》救急隊に引き継ぐまで、または生体反応があるまで繰り返し続ける。



「G2015ガイドライン」より

市立大津市民病院 救急外来「ERおおつ」は
24時間365日 救急患者さんを受け入れています

■救急外来直通番号

077-525-0299



地方独立行政法人
市立大津市民病院

〒520-0804 大津市本宮二丁目9番9号
TEL:077-522-4607 FAX:077-521-5414 <https://och.or.jp/>

